



宮田中学校だより

梅 樹

平成29年 3月 6日(月) No. 12 宮田村立宮田中学校 文責(保科)



学校保健委員会開催

～歯肉炎の生徒の割合が県平均の5倍！～

2月27日(月)に学校保健委員会が開催されました。養護教諭から28年度の健康診断結果の発表があり、会の中で、歯肉炎の生徒の多さと歯科受診生徒の割合の低さが話題になりました。その後、熊倉学校歯科医様から、歯肉炎や思春期の口腔ケアについて、有意義なアドバイスをお聴きました。



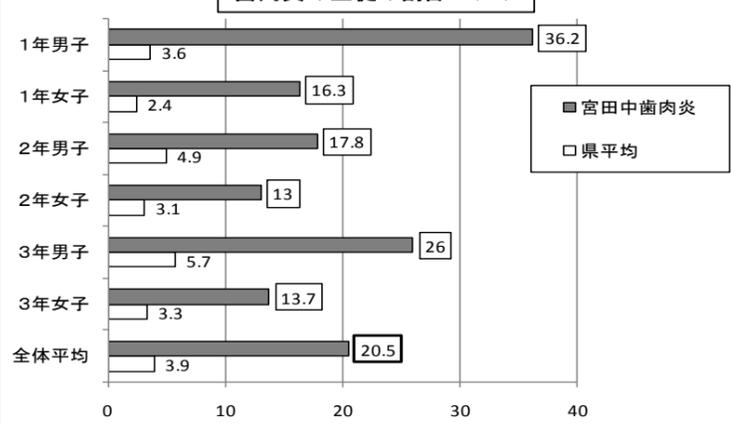
歯肉炎とは プラーク(生きた細菌のかたまり)によりおきる歯肉の病気で、そのままにすると歯を支える骨が溶けてしまう歯周病に進行する恐れがあります。歯みがきを怠ったり、甘い物をとりすぎると細菌が増殖します。口呼吸や唾液不足によっても細菌が増えて歯肉炎の原因となります。

思春期歯肉炎とは 中学生の時期は性ホルモンの分泌が活発になりますが、この性ホルモンを栄養源として歯周病菌も増加しやすくなります。歯みがきがきわめて重要な時期ともいえます。

歯肉炎にならない歯みがき法

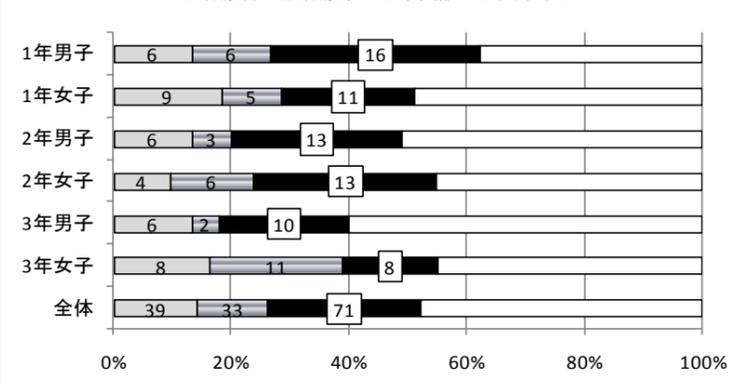
- 1 鏡を見ながら(自分の歯の特徴を見て)みがく
- 2 歯ブラシは鉛筆持ち 爪をみがいても痛くない強さで
- 3 奥歯・歯間・歯と歯ぐきの境目
(歯と歯ぐきの境目は歯ブラシを斜め45°に傾けて)
- 4 歯みがき剤は、14才までは1cm出すぐらいが適当
(含有されているフッ素の体に合う量として)

歯肉炎の生徒の割合 (%)



歯科受診の状況 (人数)

□治療済 □治療中 ■未受診 □異常なし



歯科受診をしましょう!

歯科健康診断後に受診が必要な生徒の中で未受診の生徒が全校で71名います。放置すれば症状が進行し、治療にもそれだけ時間がかかることとなります。春休み中に治療が完了するように早めの受診をお願いします。



第2回学校評議員会(学校関係者評価委員会)を行いました!

3月1日に校長室において、学校評議員の皆様とPTA会長様、校長、教頭、教務主任で会を行いました。本年度の学校自己評価と生徒の様子について学校から説明し、ご助言と懇談をしていただきました。生活や学習の様子、地域とのつながりの様子から、本校の教育活動についてご賛同いただくと共に、課題としては、スマホやSNSの扱い方の指導をどのようにしていくのかについて意見がかわされました。学校、保護者と連携をとりながら対応していくことが必要であると確認されました。



「3年生を送る会」に向けて!

～心をこめて制作や練習をしています～

音楽で「新しい朝」を歌いました。昨日は100%歌えなかったのですが、今日は意識して歌おうと思っていました。半分以上の人が100%で歌えたというのに手を挙げていました。でも、みんながもっと歌えるということを知っています。全力で全員が歌うと、本当に素晴らしい合唱になります。それを毎回やったら、成長していくと思います。3年生に感謝の気持ちとエールをおくるには、もっと合唱にしていきたいです。(1学年 学級通信より)

今日は、記念品制作がありました。私は、色ぬりをするB班で活動しました。私は、今回の記念品はもらったら、とってもうれしいんだろうと思います。理由は、カレンダーに写真が貼ってある、世界に一つしかないカレンダーっていうのもあるけど、めくるごとに友だちとの思い出がよみがえってくるという点でもいいと思いました。こんな私たちの思いが3年生に伝わるように心をこめてつくってよかったです。(2学年 生活の記録より)



職員研修の報告

3月1日(水)職員会議において、第12回非違行為防止研修を行いました。今回は、県教委から出されている「スクール・セクシャル・ハラスメント防止ガイドライン」を活用して、スクールセクハラに関する、「自己点検30項目」を点検して、その結果を元に話し合い、大切な点について確認しあいました。

1年間ありがとうございました。

平成28年度の学校生活が無事終了して卒業式を迎えようとしています。今年度は、中体連・新人戦や各種発表会やコンクール、各学年の学年行事、梅樹祭、音楽会、プラムデーの活動など、生徒たちは本当によくがんばりました。私たちにたくさんの感動をもたらしてくれました。また、保護者や地域の皆様にも本校の教育にご理解とご協力をいただきました。心から感謝いたします。

今後も生徒のよりよい成長のために尽力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

宮田中学校長 加藤 和幸 職員一同。